

## 1977年度学術賞「地球化学研究協会三宅賞」の受賞候補者の推薦募集

地球化学研究協会より本学会に、下記の要領により受賞候補者の推薦を依頼してきました。推薦を希望する会員は、被推薦者の氏名、略歴、主な業績文献リストを、1977年7月末日までに担当理事 立平良三（〒100 東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁予報課）までお送り下さい。

### 記

1. 本賞は地球化学の研究に顕著な業績をおさめた科学

者に贈呈します。

2. 本賞は賞状とし、副賞として賞牌および賞金（30万円）を添えます。
3. 本賞の贈呈は原則として、1年1件（1名）とします。
4. 本年の贈呈式は、1977年12月9日（金）東京において、行なう予定です。

## 第14回自然災害科学総合シンポジウムのお知らせ

文部省科学研究費特別研究（自然災害科学）の自然災害科学総合研究班（研究代表者 河上房義）が中心となり、下記により自然災害科学総合シンポジウムを開催致しますので、本学会は、これを後援することに致しました。ふるって御参加下さるよう御案内致します。

### 記

期 日 昭和52年8月29日（月）9:00～17:00

30日（火）9:00～17:00

場 所 札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学工学部

## 学術会議会員候補者推薦選挙告示

昭和52年には、第11期学術会議会員選挙が下記により行なわれますので、別記の次第に則り気象学会の推薦者を決めるための選挙を行ないます。

### 記

1. 候補者受付期間 7月11日～25日
2. 投票期間 11月25日までに到着のもの

### 別記

1. 立候補および候補者推薦の届出
  - i) 候補者の資格：昭和52年4月1日現在気象学会員で、かつ学術会議選挙有権者
  - ii) 届出方法：立候補者はつぎの書類を付して、日本気象学会選挙管理委員会に届ける（郵送可）
    - i) 候補者氏名、生年月日、主な勤務機関、卒業学校名、年次、種類（全国、地方区）本人が登録した専門別第○部□学、住所。但し、地方区は支部の推せん者を学会推せんとする。
    - ii) 推せん者があれば推せん者名（学会員のみ）
    - iii) 候補者の所信と抱負（400字以内）
  - iii) 届出締切：昭和52年5月20日（金）
  - iv) 宛 先：千代田区大手町1-3-4 気象庁海洋気象部海洋課気付 日本気象学会選挙管理委員会
  - v) 候補者の公示

天気5月号に折り込む投票用ハガキに記入

### 2. 投票

#### イ) 投票者資格

昭和52年4月1日現在の通常会員

#### ロ) 投票締切：昭和52年6月20日（月）

### 3. 開票および推せんする候補者の決定

#### イ) 開票期日：昭和52年6月21日（火）

#### ロ) 推せんする候補者の決定

i) 全国区 上位2名中、1位を専門別（地球物理）に、2位を専門にかかわらない候補者に推せんする。（2名連記）。

ii) 地方区 各支部の決定にまかせる。気象学会に要望あったものは気象学会の推せんとする。関東地区は常任理事会が代行する。

#### ハ) 開票結果の告示：天気6月号に掲載

昭和52年4月23日

### 日本気象学会選挙管理委員会

（委員長）半沢 正男

（委員）小林 隆久、西山 勝暢、藤木 明光、

宮園 実康、吉崎 正憲